

熊本県学校体育功労賞を受賞して

熊本市立桜木中学校 校長 香山 悟

この度は、令和3年度熊本県学校体育功労賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。心より感謝いたしますとともに、これまでお世話になった諸先輩方並びに共に保健体育に取り組んできた皆様、関係機関の方々には深く御礼申し上げます。

私は、小学校の担任の先生の影響を受け、教師を目指したいと考えるようになりました。 実際に学校現場に就くまでには、中学校時代の部活動での大怪我や高校進学時の挫折、大学 受験と紆余曲折がありながら、人吉市の小学校に赴任しました。1年目のまとめとして論文 を書くためにテーマを「スポーツテストの効果的活用」としたことがその後保健体育へと深 くかかわっていくきっかけでした。熊本市に異動し、熊本県体力向上推進委員会の委員を1 4年間務めさせていただいたおかげで、それは私自身のライフワークとして常に考え続けて いくこととなりました。

さらに熊本未来国体の前には、体育専科として年間を通して全学年の授業に関わり、縦と横の関係を結び付けることができ、教科体育への意欲が高まりました。こうした経験を通して、様々な校種の先生方と授業つくりについて研究が深まり、県学校体育研究発表大会や九州学校体育研究発表大会において授業をさせていただく機会を得たことは、その後の教師生活の中で大きな財産となりました。

中学校への校種変更後も体力・運動能力テスト活用の取組は継続しつつ、熊本県中学校体育研究会で8年間お世話になり、その間独立行政法人教員研修センターの調査研究や国立教育研究所の協力者としてさらに視野を広げるきっかけをいただきました。熊本市立桜山中学校では、全国学校体育優良校をいただき、学校全体で喜んでもらえたことは大変光栄でした。その後、熊本県・熊本市の2回にわたる行政経験の中では、それまでお世話になった方々に助けていただき、微力ながら県・九州・全国中体連大会や研究発表大会に携わらせていただきました。

振り返りますとこれまで37年間、それぞれの学校、その時々の立場で数多くの示唆をいただき、時には厳しく指導していただいたことは、大変貴重な経験でした。最後の1年の中で、教えていただいたことを一つでも多く後輩に引き継ぎ、中体研・中体連が益々発展しけるよう力を尽くしていくことが、私の最後の仕事だととらえ、精一杯努めたいと考えております。引き続くコロナ禍において、様々なことを改めて考えさせられる日々です。運動の良さや楽しさを一人でも多くの子どもたちと共感し合える保健体育の取組を目指していきたいと思っています。

最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の更なる発展と学校体育に関わる全ての皆様 のご健勝とご活躍を祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。